

県立青森第二養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 本校では、自立と社会参加に向け、次のような児童生徒の育成を目指します。 ○自ら判断し、行動するこども（自立） ○粘り強く最後まで取り組むこども（明朗） ○他者を思いやり、支え合うこども（協力）
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 本校では、児童生徒一人一人の特性や発達段階を踏まえ、次のような学びを行います。 ○自分自身や身の回りのことがわかり、生活をよりよくする意欲や態度を育みます。 ○自分の役割に責任をもって取り組む意欲や態度を育みます。 ○仲間や教師、地域の方とよりよくかかわる意欲や態度を育みます。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 本校では、次のような生徒が学習します。 ○やる気をもって、健康で元気に活動する生徒。 ○目標に向かって努力する生徒。 ○ルールやマナーを守り、仲間とともに学ぶ生徒。

スクール・ミッション（本校に求められる役割、めざす学校像）

- 一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける児童生徒を育てます
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します

カリキュラムポリシー

（児童生徒一人一人の特性や発達の段階を踏まえ、次のような学びを行います）

- 自分自身や身の回りのことが分かり、生活をよりよくする意欲や態度を育みます
- 自分の役割に責任をもって取り組む意欲や態度を育みます
- 仲間や教師、地域の方とよりよくかかわる意欲や態度を育みます



高等部

粘り強く取り組む生徒

互いに協力できる生徒

自分で判断して取り組む生徒



中学部

最後まで取り組む生徒

関わり合い、伝える生徒

自分のことに進んで取り組む生徒



小学部

目標に向かって挑戦する児童

友達と仲よくする児童

自分のことを自分でできる児童



青森県立青森第二養護学校
グランドデザイン

校訓

明朗

協力

自立

スクールポリシー

（本校のめざすこども像）

粘り強く最後まで取り組む子ども

他者を思いやり、支え合う子ども

自ら判断し、行動する子ども

教育目標

夢・志

自立

社会参加

